

九州精密工業株式会社

佐賀県佐賀市

需要獲得
ものづくり

グローバルニッチトップ企業を目指す 「歯車用工具一筋」の工具メーカー

歯車を作る工具を設計・開発する、歯車用工具の専門メーカー。製造部門を担う兄弟会社と連携し、産業用ロボットなど高精度な小型歯車用から、風力発電や船舶などの大型歯車用まで幅広い専用工具を100%受注生産体制で生産する日本唯一のメーカーでもある。歯車用工具市場における国内シェア1/4、海外取引社数200社以上の実績を持ち、世界のものづくりを支えている。「歯車用工具一筋」のグローバルニッチトップ企業を目指し、社員平均年齢39歳の若い力が新技術へ挑み続ける。

所在地	佐賀県佐賀市久保田町大字久保田1512	設立	1974年
電話/FAX	0952-68-3001/0952-68-3026	資本金	2,500万円
URL	http://www.q-seimitsu.co.jp/	従業員数	38名
代表者	代表取締役社長 福田 裕志		



歯車用工具一筋47年の高い技術力で日本のものでづくり産業を支える

顧客のニーズに合わせてオーダーメイドの歯車用工具を設計・開発。歯車用切削工具は極めて専門性が高く、高精度な加工技術に加え、品質保証や精度測定など高い技術が必要なため、国内での専門メーカーは数社のみ。47年間のノウハウを蓄積し、「高精度・高能率・長寿命」を実現した結果、同社の国内シェアは約1/4を占め、国内取引社数は延べ1,200社以上と、大手企業に負けないシェアを確立。また、国内で実用化がされていなかった「パワースカイビング工法」の開発が成功して、「第8回 ものづくり日本大賞 優秀賞」を受賞した。



歯車用工具

100%受注生産体制で顧客の信頼を確保

事業規模拡大のため、同社は設立30年目に製造部門を分社化し、ケイエスケイツール(株)と同じ敷地内に設立。グループ全体で、工具の設計から生産、アフターメンテナンスまで顧客のニーズに応じ、ワンストップで供給できる100%受注生産体制を構築。顧客ごとに歯型を専用設計しているため、付加価値率が非常に高いことが特徴。切削用工具は消耗工具とも呼ばれ、メンテナンス(再研磨)が非常に重要。1つの工具につき何回もメンテナンス(再研磨)を提供することで、顧客の信頼に繋げ、圧倒的なリピート率を誇る。



顧客ごとに歯型を専用設計

唯一無二の「技術」×「人材」で、ものづくりのグローバルニッチトップ企業へ

歯車用工具一筋の高度な技術力を培ってきた結果、海外でも高い評価を受け、納入実績13か国/地域、200社以上へ納入し、海外売上は全体の約2割を占める。地域内の大学院を修了した高度外国人材を積極雇用し、現地の言語や商習慣を熟知した人材が市場調査やマーケティングで活躍。海外展開におけるノウハウを着実に蓄積した。また、県等の補助事業を活用し、海外での展示会の出展や現地事務所のニーズ調査を展開するなど、グローバルニッチトップ企業として海外市場を席巻すべく、戦略的な海外展開を推し進める。



高い技術力を支える人材

需要獲得

ものづくり